Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/02/11

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.89	0.01
JPY/THB	0.2230	-0.0008
USD/JPY	152.00	0.59
EUR/THB	34.92	-0.07
EUR/USD	1.0307	-0.0021
USD/CNH	7.311	0.008
SGD/THB	24.99	-0.04
AUD/THB	21.27	0.03
USD/INR	87.48	0.05
USD Index	108.32	0.28

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.089	0.007
10Y (THB)	2.268	-0.003
5Y (USD)	4.338	-0.011
10Y (USD)	4.497	0.002

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,914.3	47
WTI (Oil)	72.32	1.32
Copper	9,447.5	40.0

Stock

Close	CHANGE
1,270.49	-11.60
38,801.17	14.15
44,470.41	167.01
6,066.44	40.45
3,322.17	18.50
21,911.74	124.74
	1,270.49 38,801.17 44,470.41 6,066.44 3,322.17

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,994)	-3026.6
Bond net flow	(3,017)	-4028.9
	*compared with previous day	



MIZUHO

Nov-24

35.50 35.00 34.50 34.00 33.50

32.50 L Oct-24

0.2325

0.2275

0.2225

USD/THB

Dec-24

Blue/Left: JPY/THB, Red/Right: USD/JPY

lan-25

Feb-25

162.00

158.00

154.00

6100

6000

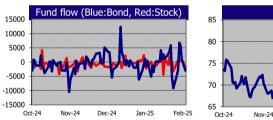
5900

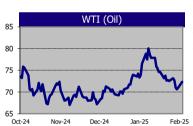
5800

5700

5600









Yesterday's market summary

●ドルバーツ

昨日のドルバーツはほぼ変わらず。33バーツ台後半でスタート。トランプ氏がすべての鉄鋼とアルミニウム輸入への25%関税実施の方針を明らかにしたほか、11日か12日に相互関税を発表する予定とも述べたことを受け、アジア新興国への影響を巡る不透明感が燻る中で、ドルバーツは同水準での横ばい推移に終始し、オープンとほぼ変わらず33.89レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は小幅上昇。151円台前半でスタート。東京時間は五・十日の実需のドル買いや、トランプ氏がすべての鉄鋼とアルミニウム輸入への25%関税を発表すると述べたことを受け、一時152円台前半まで上昇。一服後は151円台後半で推移。欧州勢が参入してくると、152円台半ば付近まで上昇したが、その後は米金利の低下を横目に、151円台後半まで反落。しかし、NY連銀の調査による消費者の短期インフレ期待が横ばいとなった一方で、長期は上昇となったことが判明すると、米金利が上昇に転じ、終盤にかけてドルが徐々に買い戻され、152円ちょうどでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

昨日、トランプ米大統領が米国に輸入される全ての鉄鋼・アルミニウムへ25%の追加関税を課す方針を明らかにするとともに、11日か12日に相互関税を発表し、ほぼ即時発効させるとも述べた。相互関税が具体的にどのようなものであるかは明らかではないが、相手国が課す関税と同等の関税をかけるような形が想定されている。足許各国の関税率を見ると、新興国は国内の産業を育成するため、先進国から輸入する製品に高い関税を課すことが一般的である。これまでのトランプ大統領や側近らの発言からすると、中国、インド、ブラジルなどが対象になる可能性が高い。EUに対してもトランプ大統領は「自動車輸入関税10%が米国の2.5%より遥かに高い」や「米国産の農産物を十分に購入してない」と不満を抱えている。一方、日本はコメなど一部の農産品に対する税率は米国より高く設定しているが、工業製品では関税率を低く抑えている。そのため、「相互関税」が導入されたとしても、日本への打撃は限られるではないかと一部の見方が出ているが、具体的な導入計画などに引き続き注目しておきたい。(Li)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitaion to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.